

施設近況(中辺路白百合学園)

「潤いのある暮らし」

今年もクリスマスの季節が訪れて参りました。十二月に入り、早くもメニューを問われる方等、学園最大のイベントを皆さん大変心待ちにされております。



(新館3階の予定会場)

何年か前までは、立食パーティーでしたが、落ち着いて食事を楽しんでいただくために利用者全員がテーブルに着かれて食事していただけるよう会場セットをしております。今年は、昨年に建て替えた建物の三階を会場として準備しております。

写真は準備の様子です。パーティーでは、個々に好みの料理を器に取り、鉄板で焼かれていくミニステーキを何度も取りに行かれる方、焼

き加減を注文される方、充分食事された後熱いコーヒーとケーキを楽しまれた方々、どの利用者の方も満足されるセッティングとなっております。

また、華やかだった昨年に加えて「刻み食を華やかな食事」をテーマに取り組んでいます。刻み食の方の食事をもっと楽しい食事にとメニューを増やし、機能的でかつ華やかな食器やセッティング等工夫を凝らしています。

利用者の方の喜ばれる顔を思い浮かべ職員一同頑張りたいと思います。

中辺路白百合学園

施設長 尾崎勝芳



(プレゼントの中身は個別に)

施設近況(白百合ホーム)

「二年の締めくくり」

猛暑の関係からか紅葉は今一つで、反対に杉や檜の葉が茶色くなってきているが目立ちます。恒例の作品展が催されている中で今年一年を振り返ってみたいと思います。



(2013年の作品展)

まず一番に、施設開設以来はじめて十日間程休業という事態を招いたノロウイルスです。重症の方は居られませんが、囑託医の先生を軸に全職員が一丸となって改善に努め、最小限に止められました。以後もこの時の教訓は、生かされていきます。

もう一つは、現在、在籍されている方の十九名が九十才以上で内、男女お一人づつが百才のお誕生日を迎えられ、当日は市長さん直々に表彰状や祝品をもって訪問下さり、ご本人はインタビューでジャンケンゲームやストレッチを披露されました。内閣総理大臣や県知事からも祝品等が届けられました。お二人には、今年三月に百二歳で旅立たれたおじいちゃんを越えて頂きたいと願っています。

今年も残すところ二週間、皆様良いお年をお迎え下さい。(泉)



(来栖川小学校の訪問)